広報 メルヘンの里 新庄

No. 395

the most beautiful villages in japan

■人口動態■
平成26年12月31日現在
（ ）内は先月比
男 ……458人（−2）
女 ……507人（−1）
計 ……965人（−3）
世帯数 …388戸（+2）

・平成27年1月20日発行　・〒717-0201　岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎（0867）56−2626　FAX56-2629　・㈱高下印刷印行
・新庄村のホームページ　http：//www.vill.shinjo.okayama.jp/

立ち上がろう　みんな主役のむらおこし

平成27年　成人式

新成人の皆さん おめでとうございます

＝主な記事＝

新年のごあいさつ……2面
平成27年成人式……3面
環境おかやま表彰受章……3面
衆議院選挙結果……4面
ひなどり会クリスマス会……5面
新春ジョギング大会……6面
お知らせ……7面
税申告相談のお知らせ……8面
おげんきですか……8面
社協だより……9面
学校だより……10面

新年のごあいさつ

村長　小倉博俊

新年明けまして
おめでとうございます。

皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年９月、８年振りに村長に復帰させていただき、新庄丸の船長としての舵を取ることになりました。多くの課題はありますが、ご期待に添えるべく、航海中の安全と、目的地に着くまでの健全で活力のある航海に全力投球するぞと、新たな決意で新年を迎えました。

私にとって、この８年間のブランクは大きいと思いますが、幸いにもこの間、村外から愛する新庄村を見守ってきた貴重な経験と人脈をこれからの新しい村づくり「新庄創生」に活かしていく覚悟です。

就任して、まず取り組みましたのは、村内24地区での意見交換会です。少子高齢化が進む中、村の将来ビジョンが見えない！民意を大切にしてほしい！情報の公開が大切！とたくさんの声を聞きました。そこで、私は、過去を反省し、今後の政治姿勢として、まずは「聞き」ます、「学び」ます、を実行しようと「魁より始めよ」で村内24地区、世帯割にして約６割の皆様方と意見交換をいたしました。現在、頂いた貴重なご意見を課題別に論点をまとめております。村政の喫緊の課題については、優先度、必要性、方向性は見えてきたと感じております。私は、このご意見を活かし、その場限りの一過性でなく、反映できるものから実行していきたいと考えております。

私は村外で、他地域の地域おこしを支援する中、新庄村はもっと国や県の制度を有効活用するべきだと感じました。今、国は地方が元気を出してくれるアイデアを望んでおり、今がチャンスです。小さな村での現状維持は後退、とにかくチャレンジする姿勢が、今こそ必要ではないでしょうか。

そこで、私は昨年末、国の地方創生の動きを見越して、いち早く新庄版「人口減ストップ対策」本部を役場内に設置し、課長職と若手職員らによる「新庄版総合創生戦略」を現在作成中であります。新庄村の５年、10年先の夢と希望のある斬新なアイデアが数多くあり、今後、国の施策と相互調整を図り、国へのパイプ、人脈を大いに活用して、村内の地域産業の振興、移住定住、働き場の確保、高齢者、子育て、教育等の支援対策に結び付けて、一日も早く、村の人口減少及びご家庭の所得減少にストップを掛け、今年を新庄村創生元年の年にしたいと思います。具体策は、移住定住支援のために、受け入れ体制を充実、強化します。紹介パンフレットを作成し、希望者との面接相談会に積極的に打って出て行きます。次に、地域産業の活性化策は、従来の原木の出荷だけでなく森林資源を再生、活用することで、懸案の新たな雇用の場に繋がる林業ビジネスモデルを目指します。その第一歩として、直ちに森林簿、林班図を作成、現地を知り人材育成と林業活用計画作りに着手します。次に整備済みのインターネット高速通信網を活用したサテライト・オフィスのＩＴ産業と再生エネルギーによる植物工場の誘致活動や道の駅メルヘン・プラザの事業拡大構想とヒメノモチの販路開拓、地域資源の六次産業化にはトップセールスで取り組みます。また、高齢者福祉、子育て、教育支援には、健康寿命１００歳の村を目指すと同時に最期まで安心して医療、介護に見守られて高齢者が暮らせる福祉モデル施設を、そして、子育て、教育では公的支援は可能な限り実行していきます。また、今後とも、真庭市とは連携、連帯の下、存在感のある村としてご支援ご協力をいただきながら推進して行きます。

現在、中国地方で村は４つしか残っていませんが、今年も自主自立の精神で誇りを持って小さな村でも日本一を合言葉に「村民一家族」の「新庄創生」を目指して全力で挑戦してまいります。何卒、ご理解ご協力を切にお願い申し上げます。

今年が村民皆様方にとって災害のない、未年にあやかり穏やかで暖かい年になりますことを心からお祈り申し上げて、私の新年の挨拶といたします。

新庄村議会議長　磯田博基

村民の皆様におかれましては御家族お揃いで新しい年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。議会に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

国においては「地方創生」を最重要課題と位置づけ、担当大臣を置くとともに「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し「50年後を見据えた

長期ビジョン」と「２０２０年までの総合戦略」を策定する事にしました。人口減少・超高齢化社会という直面する課題に国と地方が一体となって取り組んでいかなければなりません。これからは、それぞれの自治体の力量で発展する地域と衰退する地域がハッキリすると言われています。地域の未来は地域自身で決めることだと言われています。首長、議員の責任は大になってきます。

また日本創成会議が発表した岡山県内で27ある市町村のうち14の市町村が消滅する恐れがあるとされました。我が新庄村は、約１４０年合併せず村を維持、存続してきました。全国でも稀な村です。全国に誇れる村です。これから２００年、２５０年と存続できる村創りをする為には、何をすればよいかしっかりと知恵を絞り一歩一歩前進していかなければなりません。また最近模索が始まったのが自治体連携です。近隣市町村と手を取り合って小さな自治体ができない行政サービスをお互いに補っていこうという連携です。

いろいろ重要な難しい課題が山積しています。ここ2、3年が大変重要な年になると思います。今一度新庄村の宝探しをし、小さな自治体だからこそできる事はなにか、夢、理想を含め皆さんと楽しい会議ができればと思います。そこから何かヒントが生まれると期待しています。また批判は誰でもできますが、将来につながる建設的な意見交換の場が持てたらとも思います。1％でも可能性があれば挑戦していかなければ先が見えてこないと思います。じっと待っていたら取り残されてしまいます。これをしたら必ず成功するというものはありません。知恵を絞り創意工夫をし前進していかなければならないと考えます。

全議員、間違いのない議決を選択し将来に禍根を残さないようにし皆さんのご期待に応えるように決意を新たにしております。本年もご支援、ご協力を賜りますようにお願い申し上げます。最後に村民の皆様がこの一年健康で、幸多かれと祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

平成27年成人式
新成人の皆さん
おめでとうございます

1月2日（金）、午前10時から平成27年成人式を新庄村創生センター3階会議室で開催しました。

今年は、平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの１０名が対象で、当日は全員の方が出席されました。

式の冒頭には、自己紹介を兼ね、新成人者一人ひとりから近況などについて話していただきました。続いて主催者を代表して大澤教育委員長のあいさつ、そして来賓を代表して小倉村長、磯田議会議長からお祝いのお言葉をいただきました。

最後に新成人を代表して、川上貴大さんから、「成人式を執り行えたのは村民や家族の支えがあってこそだと思っています。これからは社会人としてそれぞれが選んだ道をしっかりと歩いて行きたい。また、新庄村の地で育ったことに誇りを持ち、更なる邁進をお誓いします。」と謝辞を述べられました。

新成人の皆さんが今後活躍されることを願っています。

（教育委員会　坂本）

環境おかやま大賞を受賞

旭町地区の大野循二さんが環境おかやま大賞を受賞されました。

環境おかやま大賞は環境の保全に資する活動に自主的かつ積極的に取り組む個人または団体等を表彰し、その功績を称えるもので、大野さんは、区長として行政区内の清掃や花いっぱい運動などを定期的かつ組織的に行い、環境美化に寄与して来られました。

また、環境衛生推進委員会会長として、村と環境衛生推進委員会が主体となって行う村内一斉清掃に積極的に参加するとともに、指導や援助を惜しまず献身的に活動し、村内環境美化に大きく貢献された功績が認められたものです。

受賞、誠におめでとうございます。

（総務企画課　岩佐）

年末火災予防警戒

消防団では、年末にかけての火災予防警戒活動として、11月3日から12月21日までの7週間にわたり、各部交代で村内の夜間巡回を実施、火の取扱いに注意するよう呼びかけながら、パトロールを行いました。

また、12月28日から30日までの3日間は、恒例となっております年末夜警を実施、初日の28日には役場前に消防団員が集合し、真庭消防署、真庭警察署からの慰問を受けました。また、小倉村長、石藤団長より年末の火災防止に努めるよう訓示がありました。

（総務企画課　藤井）

新庄村自然保護審議会開催

平成26年12月8日（月）に創生センターで新庄村自然保護審議会を開催しました。

今回は、村道田浪線改良工事区間に生育するダイモンジソウ移植事業についての報告と水生生物調査の中間報告等がありました。

ダイモンジソウは、岡山県レッドデータブック準絶滅危惧種に掲載される植物で、県北に分布していますが、村内においては、このエリアでしか生育確認出来ていないことから、工事により、村内からダイモンジソウが絶滅するのを回避するために始まりました。5月に行った移植作業は、新庄自然保護連絡協議会の皆さんに協力いただき円滑に作業が出来ました。秋に現地確認したところ、花も実も確認できたことから、まずは順調ではないかと考えています。引き続き観察を行う予定です。

水生生物調査は、昨年から始まりましたが、今年度はトンボをメインに調査を行っています。昨年の調査では「ヤゴ」の確認ができた種でも成虫の確認ができていないのは調査時期の問題なのかどうか議論されましたが、全体としてデータが少ないので今後も調査継続した方が良いとの声をいただきました。

これからも、郷土に根ずく動植物に愛着を持っていただけるよう働きかけて参ります。

（総務企画課　辻）

冬のふるさと小包発送

12月19日（金）新庄村ふれあいセンターふれあいホールで1131個の冬のふるさと小包発送が行われました。

本制度はメルヘンの里特別村民制度運営協議会が主体となり、昭和59年に発足し、多くの方に支えられ、今年で31年目を迎えました。

小包の品目は、丸餅・豆餅・山ぶどう餅・手作り味噌・ゆず味噌・やまぶきの佃煮・サルナシジャム・あまごの甘露煮・脱臭炭・もち花・幸せのサルナシ酢・すまいりーず！の12品目で、これらの特産品を生産者の方々が心を込めて箱に詰め発送しました。

後日、小包を受け取った方から連絡があり、お褒めの言葉や追加注文などいただき、生産者の気持ちが伝わったと思います。

（産業建設課　柴田）

平成26年12月14日執行
衆議院議員総選挙

投票結果

当日有権者数　８２７人
- 男　３９６人
- 女　４３１人

当日投票者数
- 男　３１０人
- 女　３２４人
- 投票率　７６．７％

開票結果

小選挙区（届出順・敬称略）

あべ俊子	３２５票
古松国昭	５４票
平沼赳夫	２４７票
無効	８票

比例代表（届出順）

自由民主党	２２８票
民主党	９０票
次世代の党	９４票
公明党	７３票
幸福実現党	２票
日本共産党	６６票
社会民主党	１６票
維新の党	４８票
無効	１７票

（新庄村選挙管理委員会）

中学校お弁当作り事業

12月5日（金）に新庄中学校の家庭科授業の一環で、3年生を対象とした「お弁当作り」を行いました。

まず、11月28日（金）に、「バランスのとれたお弁当」をテーマとした事前授業を実施し、作り方の予習も行いました。

お弁当作り当日は、3名の栄養委員がスタッフとして参加しました。献立は、定番の「おにぎり、卵焼き、ブロッコリーの塩ゆで、からあげ、ミニトマト」に加え、生徒からリクエストがあった「なすの照り焼き」や、新庄村の郷土料理である「くさぎなの油炒め」を作りました。

みんなで協力し、予定より早い時間に彩りの良い、美味しいお弁当が出来上がりました。

（住民福祉課　林）

ひなどりクリスマス会

12月14日（日）にふれあいセンターでひなどり会のクリスマス会を行い、親子、スタッフあわせて約80名が参加しました。

クリスマス会で恒例となりました真庭市で活躍されている子育て支援グループ「オレンジ・マーマレード」による親子ふれあい遊びを楽しみました。生演奏の音楽に合わせて体を動かしたり、大型紙芝居をみたり、子ども達も大はしゃぎでした。

その後はひなどり会役員による紙皿を使ったクリスマスリース作りに挑戦しました。色を塗ったりシールを貼ったりと子どもも大人も夢中になって取組みました。

最後は栄養委員による手作りランチの時間です。家族そろって昼食をいただき、楽しい時間となりました。

（住民福祉課　竹本）

ママカフェ子育て講座「子どもの食事 ～離乳食とおやつ～」

12月15日（月）にふれあいセンター大ホールにて、「子どもの食事　～離乳食とおやつ～」をテーマとしたママカフェ子育て講座を行いました。

まず、参加者が抱えている子どもの食事に関する悩みを付箋に書き出してもらい、その内容を全体で共有しました。その後、参加者全員で対応策を一緒に考え、様々な方の視野から改善策を述べていただきました。今回の講座の内容が少しでも参考になれば幸いです。

（住民福祉課　林）

「新しき民」上映会

12月21日（日）新庄村ふれあいセンターふれあいホールで「新しき民」上映会が行われました。

この作品は、真庭市で農業を営む映画作家、山崎樹一郎氏が描いた長編監督作品で、新庄村今井河原も関わりが深い、山中一揆がモチーフとなっています。

35人が鑑賞し、約2時間の映画を堪能されました。山崎監督から製作秘話等のお話を伺い、有意義な時間となりました。

（産業建設課　柴田）

2月は北方領土返還運動全国強調月間です ～四島返還　ひとりの力が大きな力に～

2月7日は、1855年のこの日、伊豆の下田において日魯通好条約が調印され、平和裏に日本とロシアとの間の国境が画定された日です。この事実こそ、わが国が北方四島の返還を求める重要な根拠なのです。

北方四島（歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島）の返還を求めて、岡山県では、2月6日（金）にさん太ホール（岡山市）で「北方領土返還要求岡山県民大会」、2月2日（月）から13日（金）まで岡山県庁1階県民室で「北方領土パネル展」が行われます。

北方四島の早期返還実現のため、返還運動への皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
岡山県北方領土返還要求運動県民会議（事務局：岡山県総合政策局公聴広報課内）
TEL：086(226)7158

インドネシア農業技術者派遣報告会

平成25年4月から約6カ月間、インドネシアスラウェシ島マリノ村から農業研修生2名を招へいし、その後のフォローアップ活動として、アジア有機農業連携活動推進協議会会長の稲田泰男さんが11月に現地で指導した様子を、平成26年12月22日（月）に創生センター会議室で報告されました。

堆肥舎や堆肥づくり、田のあぜ付けなどを現地住民と行ったり、協議会から贈呈したチェンソーで臼やきねを自作し餅つきをしたことなどを話しました。

苦労話が多い中、マリノ村の田園風景の素晴らしさに心ひかれるものがあったようです。

また、協議会から活動報告や同行したＡＭＤＡ職員からも報告があり、参加者の皆さんも熱心に聞き入っていました。

今後、マリノ村との交流が深まることを期待したいと思います。

（産業建設課　山田）

歳末ひめのもちキャンペーン

今年で13回目となります「歳末ひめのもちキャンペーン」を12月28日（日）～30日（火）の3日間、岡山市の天満屋岡山店6階みどりの広場で行いました。

このキャンペーンは、新庄村の〝ヒメノモチ〟ブランド化推進を目的にヒメノモチ生産組合、新庄村、新庄村議会、農業委員会、ＪＡ真庭、（株）メルヘン・プラザが中心となって杵つきのひめのもちのＰＲ販売に取り組んでいるものです。

都市型ショッピングセンターの開業で売上げが心配されましたが、この日を待ちわびていたひめのもちファンの皆様が多数ご来場いただき、前年対比１０６％の売上げとなりました。

年末のお忙しい時期にも関わらず、ご協力いただきました関係各位に紙面をお借りしてお礼申し上げます。

（産業建設課　山田）

「ファジアーノ岡山」ファン感謝デーでお餅つき

12月6日（土）オレンジホール（岡山市北区）を会場にファジアーノ岡山ファン感謝デーが開催されました。

新庄村は昨年から参加しており、今年も「お餅つき」を採用していただきました。

きな粉餅の振る舞いを行った際には、選手にも4人揃って餅つきを行っていただき、ファンの皆様に喜んでいただきました。

会場に来られていたファンの皆様は若い方が多く、普段新庄村と交流の少ない方にも知っていただけた貴重な機会となりました。

（産業建設課　岩本）

第33回新庄村体力づくり新春ジョギング大会

新年恒例の「第33回新庄村体力づくり新春ジョギング大会」を1月2日（金）、役場裏駐車場をスタート地点に開催しました。天候が心配されましたが、村内外から50名の方が新春の走り初めをされました。

今回の大会は、初の試みとして新成人の方々を新春ジョギング大会に参加される多くの関係者でお祝いしてあげようという趣旨で成人式に引続き行いました。

開会行事では、岡公民館長の主催者挨拶、小倉村長の激励の言葉に引続き、新成人10名の方々の紹介後、新成人2名（兵江慎理さんと稲田真莉亜さん）にスターターを務めていただき、午前11時30分に2.0㎞・3.5㎞・5.2㎞の3コースが一斉にスタートしました。

ゴール地点の役場裏駐車場では、ラストスパートへの大きな声援と拍手がおこりました。

また、ゴール後は、A、B、Cの各コース上位3位迄の選手の成績発表と全選手の方へ完走証授与及び成年団の皆さんのご協力によりぜんざいの振る舞いもしていただき、にぎやかな大会となりました。

なお、新年早々、スポーツ推進委員やボランティアスタッフの方々には早朝からご協力をいただき、紙面をお借りして御礼申し上げます。

（公民館　坂本）

お知らせ

《戸籍の動き》

平成26年12月受付分

婚姻届　末永くお幸せに

＊佐藤　宏明
　中山　幸恵（岡山市）

死亡届　お悔み申し上げます

＊平成26年12月8日
　植田　博計（満79歳）

＊平成26年12月25日
　三船　保（満88歳）

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

1月の納税

村県民税（4期）
国保税（8期）
介護保険料（8期）
後期高齢者保険料（7期）
納期限　2月2日(月)

年金相談（要予約）

2月の年金相談日をお知らせします。

日時
2月12日（木）10時～15時
2月26日（木）10時～15時

場所　真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先
津山事務所　お客様相談室
℡0868(31)2365

年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。（住民福祉課）

11月期の交通事故･違反者発生状況

区分		村内 11月期	村内 本年の累計		真庭市内 11月期	真庭市内 本年の累計	
事故	件数	0	1	件	20	219	件
	死者	0	0	人	1	8	人
	重傷	0	0	人	9	43	人
	軽傷	0	1	人	17	239	人

（総務企画課　藤井）

新庄村情報発信業務の委託について

新庄村では、平成27年度事業として情報発信業務の委託先（個人でも可）を募集しています。

◆事業期間
平成27年4月1日～
平成28年3月31日まで

◆主な内容
新庄村ケーブルテレビで放送する行事等の撮影及び編集作業と新庄村ホームページの企画及び更新作業

◆決定方法
委託先については、プロポーザル方式により決定しますので、新庄村情報発信業務委託仕様書に基づいた動画データ及び企画提案書と見積書を2月20日（金）までに総務企画課へ提出してください。

詳しくは、役場総務企画課にお問い合わせ頂くか、新庄村HPをご覧ください。

（総務企画課　岩佐）

陸・海・空自衛官募集　防衛省

幹部自衛官を目指す！

▼一般幹部候補生
○受験資格
22歳から26歳未満の者
（大学院修士課程修了者等については28歳未満の者）
○試験日
一次　5月上旬予定
二次　6月予定

社会に貢献する新しいカタチ

▼予備自衛官補　（一般・技能）
○受験資格
・一般
日本国籍を有し、18歳から34歳未満の者
・技能（医療従事者、語学、車両整備士、建設関係、測量等）
18歳以上で保有する技能（国家資格）に応じ、53歳～55歳未満の者
○試験日
4月上旬予定

応募について詳しいことは、自衛隊岡山地方協力本部津山出張所
℡0868－22－5637

統計調査にご協力ください

農林水産省では、平成２７年２月１日現在での「2015年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにする『農林業の国勢調査』ともいうべきものです。

皆様のお宅に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。

内科診療所からのお知らせ

内科診療所では、夜間・休日などの時間外のついても転送電話にて対応しています。看護師につながりますのでご利用下さい。

◆お困りの際は、NTT　56―3255

診療所の無料電話ではなく必ずＮＴＴでおかけください。

＊無料電話では転送されませんのでご注意下さい。

（内科診療所　門）

住民税 申告相談 所得税 確定申告 が始まります

2月16日（月）から3月16日（月）まで、住民税の申告相談と所得税の確定申告を行います。申告期限が近づくと大変混雑しますので、できるだけ指定日に必要な書類を準備して申告相談会場にお来しください。

また、所得税の確定申告は、久世税務署で受け付けていますので利用してください。

◎必要なものはそろっていますか？

①各種所得がわかる書類
給与・年金の源泉徴収票（原本）、支払調書、売買契約書、買取証明書など
②控除内容がわかる書類

◆保険料控除を受ける人
国民年金保険料などの領収書または控除証明書、生命保険等控除証明書など

◆障害者控除を受ける人
障害者手帳または障害者控除対象者認定書など

◆医療費控除を受ける人
医療費の領収書または領収明細書（医療費通知は不可）、おむつ代医療費控除証明書、指定介護老人福祉施設等利用料等領収書など

◆寄附金控除を受ける人
寄附の内容がわかる領収書
③印鑑
④本人名義の預金通帳と銀行印
⑤農業所得のある場合は、収支内訳書と領収書など

◎事前に収支計算をしてください

◆農業所得のある人
・農業収入のある人は、必ず収支計算を済ませた上で申告相談会場に来てください。また新しく農機具を購入した人は、販売証明書など購入日と購入金額がわかる書類、肉用牛を売却した人は、肉用牛の販売証明書を持参してください。

◆医療費控除を受ける人
医療費控除を受けようとする人は、支払医療費合計額と保険給付額を、治療などを受けた人ごとに集計の上で申告相談会場に来てください。

お元気ですか？　冬も運動をしましょう

寒い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

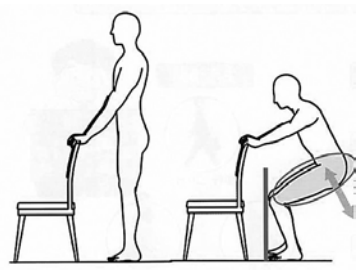
さて、先日スマトレ教室第一期が修了し、参加者５０名の体力年齢が平均７歳若返るという素晴らしい結果が出ました。やはり、運動は体力若返りに重要だと分かりますね。

そこで今回は、寒い冬でもお家で手軽にできる運動を紹介します。

○スクワット
（下肢筋力をつける）

呼吸を止めずに、数を声に出しながらゆっくり丁寧に行いましょう。

①足を肩幅に開き、背筋を伸ばして立ちます。
②膝をつま先と同じ方向に曲げながら、ゆっくりとイスに座るようにお尻を後ろに引きながら身体をしずめます。膝の角度は４５度程度にしましょう。
※膝がつま先より前に出ないようにしましょう。
※９０度以上曲げると膝に負担がかかり過ぎてしまいます。



他にもウォーキングやラジオ体操、ストレッチなど様々な運動を組み合わせて、自分に合った体力づくりを行っていきましょう。

（住民福祉課　林）

◆青色申告、雑損控除や災害減免を利用する人は税務署へ

青色申告の方、雑損控除や災害減免を利用する人は、住民税申告相談会場では受付できませんので、税務署で相談してください。

また、所得税の申告で次にあげる人も税務署で相談してください。

① 不動産経営（アパートや駐車場など）の所得のあった人
② 株式の譲渡・先物取引のあった人
③ 土地・建物の売買のあった人
④ 住宅借入金等特別控除を初めて受ける人

社協だより 理想の福祉を目指して

ふれあいセンター クリスマス会

12月17日（水）、ふれあいセンター大ホールでクリスマス会があり、デイサービス、さくらの里の利用者38名が参加し、保育所の子供たちと一緒に楽しみました。

保育園児の歌や踊りに、利用者の皆さんから自然に笑みがこぼれ、大変盛り上がりました。その後のサンタの登場には子供たち全員が喜びの顔を見せ、サンタのマジックに驚きの表情でした。

昼食では小倉会長の乾杯の発声でノンアルコールのビールとシャンパンを味わい、楽しいクリスマス会になりました。

食事提供には、おばこの会の皆様にご協力頂きました。この場をお借りして感謝を申し上げたいと思います。大変ありがとうございました。

午後より、ビンゴゲーム、ボール回し等のゲームをし、外は寒い日でしたが、ふれあいセンターはゲームによる熱気で盛り上がりました。

おやつにはクリスマスケーキをいただき、あっという間に過ぎたクリスマス会でした。

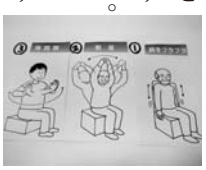
デイサービスからリハビリのご紹介

お正月でご馳走をたくさん食べ過ぎてしまったり、大雪のため運動不足になってしまったり、身体がなまっていませんか？

今回はそんなからだを座ったままで気持ち良くほぐす体操をご紹介したいと思います。

①腕をブラブラ　両腕の力を抜いて肩を上下に上げ下げします。

②側屈　両手をあげて体を左右に曲げ体の横の筋肉をのばします。



③体回旋　手のひらを合わせ、左右へ動かし腰をねじります。

④足踏み　その場で足踏みをします

⑤膝のばし　左右の足を交互にのばします。

⑥膝を伸ばした位置で足首をそらせます。

⑦足首回し　足首を回します。

⑧グーパー　両手を前に出してグーパーをします。

⑨指折り　両手の指を順番に曲げのばしていきます

⑩深呼吸　両手をあげて　大

⑪大きく深呼吸します。朝、起きて動き出す前に無理せず行うと効果的です。自分の体をメンテナンスして今年一年を元気に健康で過ごしましょう。

老人クラブ連合会の活動

雪の季節、凍結など屋外には危険がたくさんです。滑り止めのある履き物を使用し、転倒防止に努めましょう。

12月の活動状況

2日　平成26年度女性部研修旅行（松江方面／8名）

9日　よつばのつどい（幸町公民館／14名）

今後の予定

1月26日　鳳寿のつどい

日程未定　老人クラブ会長・副会長・女性部合同会議

日程未定　第3回役員会

女性部研修旅行

平成26年度に実施する女性部の活動の締めくくりとして、12月2日に研修旅行を実施しました。

二年間の活動を通じて部員さん同士が徐々に親睦を深めてこられました。最後となる研修は全員参加を目標として計画しました。ご家族の食事の支度など家事に支障が出ないよう、遅めの出発・早めの帰宅でしたが、格安で豪華な食事と楽しい会話で、日常を忘れられる束の間のひとときでした。

よつばの集い

12月10日のよつばの集いでは、前半は教育委員会によりDVDを見ながらの人権教育が実施されました。

後半は松ぼっくりを活用したクリスマスリース作りを行いました。男女関わらず細かい指先の作業に熱心に取り組まれ、それぞれに工夫を凝らしてかわいらしく仕上がりました。

《ご寄付》

12月1日～12月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付を頂きました。

◆見舞い返し
池田種敏　様

◆香典返し
酒井　厚　様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ
村内無料電話
3―3106

中学校だより

もちつき体験学習

～地元産ひめのもちで～

12月24日の終業式終了後、役場産業建設課の方々のご指導により、恒例となったひめのもちの4人づきを体験させていただきました。最近では家庭で餅つきをすることも少なくなってしまい、新庄の4人づきの伝統を次世代に伝えていくためにこの取り組みを始め、今回で6回目となりました。

初めに、手馴れた役場職員の方々にお手本を見せていただきました。その後、生徒と教員が順番に体験させていただきました。臼のふちをたたいてしまったり、杵から餅がなかなか離れなかったりと、かなり苦労をしましたが、準備していただいたもち米15キロ、4臼をつき上げることができました。つきたての餅は大変おいしく、雑煮やきな粉、大根おろしなどでいただきました。

役場職員などの方々は、県内外のイベントで餅つきを披露することがありますが、そんなときに新庄中学校で体験した卒業生たちが、お手伝いしてくれるようになればいいなと思います。

（新庄中学校　穐山）

小学校だより

あけましておめでとうございます

1月8日（木）、子どもたちは元気に登校し、第3学期の始業式を行いました。3学期は、次の学年に向けて総まとめをしていく学期です。特に6年生にとっては、中学校への心構えを作っていく大切な学期となります。一段と寒さが厳しくなりますが、事故や病気などに気をつけて、元気に過ごしてほしいと思います。

本年も子どもたちへの励ましやご指導をよろしくお願いいたします。

廃品回収お世話になりました

ＰＴＡ活動で行っている廃品回収では、いつも地域の皆様のご協力をいただきありがとうございます。おかげさまで、今年度、１３２，８３８円という多くの収益を上げることができました。子どもたちのために有意義に使っていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

（新庄小学校　畦崎）

◀始業式で論語を朗誦しました

第10回 真庭市長杯ソフトバレーボール大会

１２月１４日（日）に白梅総合体育館で開催された真庭市長杯ソフトバレーボール大会に新庄村ジュニアスポーツクラブ員が参加しました。

小学生の部予選リーグでは、久世チーム、久米チームにどちらも２対０で快勝し、予選１位で決勝リーグに進みました。準決勝の樫邑チーム、決勝の久世チームにも、セットカウント２対０で、見事、優勝することができました。

今秋出場した中国大会で学んだ「自分の力を発揮する」、「サーブ、レシーブを大切にする」を生かして、丁寧にプレーし、ポジションでの役割を果たすことで、流れを引き寄せることができました。

６年生は最後の試合となりましたが、ジュニアスポーツクラブで得た経験が、次のステップにつながるものであることを期待いたします。

練習させて頂いた社会人チームの皆様、試合に参加して下さった保護者の皆様、熱心にご指導下さいました指導者の皆様に御礼申し上げます。

（公民館　平中）

R100 再生紙を使用しています